

評価 担当者	課名	氏名	内線
	学校教育課	後藤 徳一	3110

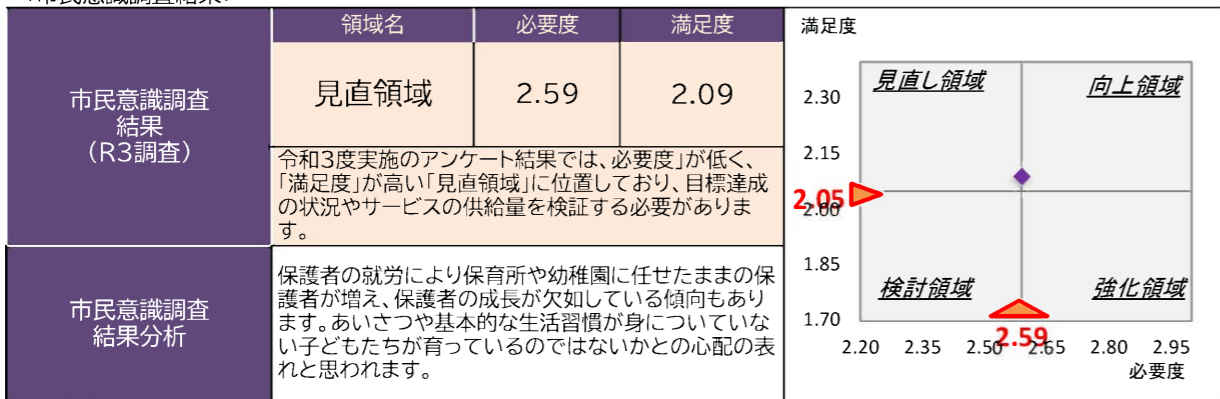
コード	V-12-23	施策名	乳幼児教育の充実
施策の方針	ふるさとを担うたくましい人材を育てる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、白杵っこが育つまち(学び)		
5年後のめざす姿	教員教育に携わる大人は、子どもを一人の人間として尊重し信頼関係を十分に築き、子どもが発達段階にふさわしい経験を積み重ね、子どもが自主的・主体的に「しらしけん遊ぶ」ことのできる環境づくりに取り組めます。		
施策の内容	基本的な生活習慣やコミュニケーション能力を家庭においてしっかり育みます。地域で子どもを育てるという意識を持ち、登下校時の挨拶を見守ります。公民館や学校、保育所や幼稚園などで家庭教育学級を行い、乳幼児期に身に着けたい力を保護者が理解し、保育所や幼稚園等と協力して乳幼児教育を充実させます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
家庭教育学級など親育ちのための学習の場の提供	事業実績	事業実績	目標	箇所	7	6	8	10	12	13
			実績	7	2	2				
			達成率	%		33.3%	25.0%			
幼保小交流事業実践小学校数	幼保小交流事業実践数	幼保小交流事業実践数	目標	校	13	13	13	13	13	13
			実績	13	13	13				
			達成率	%		100.0%	100.0%			
幼児教育アドバイザー・幼保小連携推進コーディネーターを活用した園数	幼保小のつながりある教育の実践のためにアドバイザー等を幼児教育に活用した保育所・幼稚園・認定こども園の数	園	目標	園	12	12	12	12	12	12
			実績	12	12	12				
			達成率	%		100.0%	100.0%			
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						

指標の分析	ちあぽーと開設以降、保護者向け子育て研修会等の充実を図っており、市外からの転入者対象の子育て学習会などにも取り組んでいます。支援員への研修も同時に実施しています。また、幼稚園・保育所職員を対象とした専門研修も5歳児健診・(病児保育・感染症)・部落差別解消に向けた研修、人権関係等様々な内容で実施できました。また、コロナ禍により、家庭教育学級の開催が難しい状況がありました。
-------	--

<市民意識調査結果>



<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	「白杵市幼児教育基本方針(白杵っこ育ての羅針盤)」の周知について、啓発活動や研修会等の取り組みが必要です。幼稚園・保育所の機能充実の一方、家庭教育(親力)を向上させるために、社会教育での講座や保育所・幼稚園、学校で保護者対象の学習会が必要です。ちあぽーとも専門研修や保護者向け講座を定着させ、子育ては親子で成長でき、保護者のスキルUPで子どもと紡ぐ集団生活が喜びに満ちることを実感できる支援が必要です。今後は、地域全体で子どもを育てる機運を高めることが課題です。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 幼稚園費	幼稚園教育を行う公立幼稚園の教諭が参加する研修参加費や研修旅費	学校教育課		2	-	16	継続		
2 幼保小連携推進協議会	小学校・幼稚園に入学・入園する児童・園児の情報交換や意見交流を通して幼稚園・保育園・小学校の連携を推進し、小学校への滑らかな接続を行います。	学校教育課		22	-	118	継続		
3 乳幼児教育基本方針策定及び周知	就学前までに育ってほしい子どもの姿と身につけてほしい子どもの力、そのための乳幼児期に大切な教育内容を明確に示しています。家庭教育を基本としながら幼保小・家庭・地域がつながって実現するための協議会を設置し周知していきます。	学校教育課・社会教育課・子ども子育て課		69	-	-	見直し		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				93	-	134			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	「白杵市幼児教育基本方針(白杵っこ育ての羅針盤)」と「白杵市家庭教育基本方針(白杵市家庭教育10か条(ほっとさんの教え))」のもと、今後は様々な取り組みが必要であり、就学前教育を充実させるためには子育て支援や家庭教育(親育ち)支援の充実が必要です。子どもの自立をめざした就学前教育は子ども子育て課、学校教育課十分な連携と役割分担をしながら取り組む必要があります。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和5年度予定	-

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
-	

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--